

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-オ	マリンタウンMICEエリアの形成を核とした戦略的なMICEの振興	施 策	②マリンタウンMICEエリアを核とした全県的なMICE受入体制の整備
			施策の小項目名	〇MICEを中心とした魅力あるまちづくり
主な取組	那覇空港自動車道の整備		対応する成果指標	1,000人以上のMICE開催件数
施策の方向	・マリンタウンMICEエリアにおいて大型MICE施設整備を推進するとともに、宿泊施設や集客施設等の立地促進や施設利用者の交通利便性の確保、オープンスペースの賑わいやスマートシティの形成など、MICEを中心とした魅力あるまちづくりに取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
本島中南部・北部の各拠点の地域振興の支援、物流の効率化及び交通混雑の緩和を図るため、那覇空港自動車道(小禄道路)の整備を行う。	国	小禄道路の整備		
		整備促進に向けた県から国への要請回数(累計)		
		2回	2回(4回)	2回(6回)
担当部課【連絡先】	土木建築部道路街路課		【 098-866-2390 】	関連URL https://www.ogb.go.jp/kaiken/3434/11917/011623/011473

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名	道路交通円滑化改築（国道506号）				予算事業名	道路交通円滑化改築（国道506号）		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
国直轄	その他				主な財源	実施方法	当初予算額	
					国直轄	その他		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
国は、小禄道路の整備を行った。県は国に対し、当該事業の促進を図るため、早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。					国は、小禄道路の整備を行う。県は当該事業の促進を図るため、引き続き国に対し、早期整備等の要請を行う。			
予算事業名	国直轄事業県負担金（国道506号）				予算事業名	国直轄事業県負担金（国道506号）		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
県単等	負担				主な財源	実施方法	当初予算額	
					県単等	負担		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
県は、国の小禄道路の整備に係る負担金を支出した。さらに県は国に対し、当該事業の促進を図るため早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。					県は、国の小禄道路の整備に係る負担金を確保する。さらに県は当該事業の促進を図るため、引き続き国に対し、早期整備等の要請を行う。			
活動指標名	整備促進に向けた県から国への要請回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要	
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		国は、小禄道路の整備を行った。県は国に対し、当該事業の促進を図るため、早期整備等の要望を2回（5月、11月）行った。	
	整備の実施	2回	2回（4回）	2回（4回）	100.0%	順調		

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和5年度の要請回数は、目標値2回に対し実績は2回だったことから目標を達成しているため順調とした。 国において、小禄道路の整備が着々と進んでおり、完成後は広域交流拠点と各圏域拠点間のアクセス改善、利便性向上及び産業の振興に寄与する。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
引き続き国に対し、早期整備の要請を2回行う。	県は国に対し、当該事業の促進を図るため、早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	自動車保有台数やレンタカーの増加等に伴い、今後もさらなる交通量の増加が見込まれることから、当該道路の早期整備が望まれる。	⑧ その他	引き続き国に対し、早期整備の要請を2回行う。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-オ	マリンタウンMICEエリアの形成を核とした戦略的なMICEの振興	施 策	②マリンタウンMICEエリアを核とした全県的なMICE受入体制の整備
			施策の小項目名	〇MICEを中心とした魅力あるまちづくり
主な取組	沖縄西海岸道路の整備		対応する成果指標	1,000人以上のMICE開催件数
施策の方向	・マリンタウンMICEエリアにおいて大型MICE施設整備を推進するとともに、宿泊施設や集客施設等の立地促進や施設利用者の交通利便性の確保、オープンスペースの賑わいやスマートシティの形成など、MICEを中心とした魅力あるまちづくりに取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
中南部圏域西海岸の地域拠点、広域交流拠点、高規格幹線道路を相互に連絡し、物流の効率化、交通渋滞の緩和を図るため、沖縄西海岸道路（読谷道路等）の整備を行う。	国	読谷道路、浦添北道路、那覇北道路等の整備		
		整備促進に向けた県から国への要請回数（累計）		
		2回	2回（4回）	2回（6回）
担当部課【連絡先】	土木建築部道路街路課		【 098-866-2390 】	関連URL https://www.ogb.go.jp/kaiken/3434/11917/011623/011475

様式1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名 道路交通円滑化改築事業（国道58号）					予算事業名 道路交通円滑化改築事業（国道58号）		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度		
国直轄	その他				主な財源	実施方法	当初予算額
					国直轄	その他	
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画		
国は、読谷道路等の整備を行った。県は国に対し、当該事業の促進を図るため、早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。					国は、読谷道路等の整備を行う。県は、当該事業の促進を図るため、引き続き国に対し、早期整備等の要請を行う。		
予算事業名 国直轄事業県負担金（国道58号）					予算事業名 国直轄事業県負担金（国道58号）		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度		
県単等	負担				主な財源	実施方法	当初予算額
					県単等	負担	
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画		
県は、国の読谷道路等の整備に係る負担金を支出した。さらに県は国に対し当該事業の促進を図るため早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。					県は、国の読谷道路等の整備に係る負担金を確保する。さらに、県は当該事業の促進を図るため、引き続き国に対し早期整備等の要請を行う。		
活動指標名	整備促進に向けた県から国への要請回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	整備の実施	2回	2回（4回）	2回（4回）	100.0%	順調	国は、読谷道路等の整備を行った。県は国に対し、当該事業の促進を図るため、早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。

様式 1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和5年度の要請回数は、目標値2回に対し実績は2回だったことから目標を達成しているため順調とした。 国において、読谷道路等の整備が着々と進んでおり、完成後は広域交流拠点と各圏域拠点間のアクセス改善、利便性向上及び産業の振興に寄与する。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
引き続き国に対し、早期整備の要望を2回行う。	県は国に対し、当該事業の促進を図るため、早期整備等の要請を2回（5月、11月）行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	自動車保有台数やレンタカーの増加等に伴い、今後もさらなる交通量の増加が見込まれることから、当該道路の早期整備が望まれる。	⑧ その他	引き続き国に対し、早期整備の要望を2回行う。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-オ	マリンタウンMICEエリアの形成を核とした戦略的なMICEの振興	施 策	②マリンタウンMICEエリアを核とした全県的なMICE受入体制の整備
			施策の小項目名	〇MICEを中心とした魅力あるまちづくり
主な取組	ハシゴ道路ネットワークの構築		対応する成果指標	1,000人以上のMICE開催件数
施策の方向	・マリンタウンMICEエリアにおいて大型MICE施設整備を推進するとともに、宿泊施設や集客施設等の立地促進や施設利用者の交通利便性の確保、オープンスペースの賑わいやスマートシティの形成など、MICEを中心とした魅力あるまちづくりに取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄本島の南北軸と東西軸を有機的に結ぶハシゴ道路、空港・港湾へのアクセス強化に資する重要物流道路や那覇都市圏の交通容量拡大等に寄与する2環状7放射道路の整備など体系的な幹線道路ネットワークの構築に取り組む。	県	浦添西原線、県道24号線バイパス、南部東道路、上之屋道路等の整備		
		整備済延長(累計)		
		0.4km	整備実施(0.4km)	1.6km(2.0km)
担当部課【連絡先】	土木建築部道路街路課		【 098-866-2390 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)					
予算事業名		地域連携推進事業費（地域高規格道路）				予算事業名		地域連携推進事業費（地域高規格道路）	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額		R5年度 決算見込額		R6年度			
						当初予算額			
内閣府計上	直接実施	2, 647, 995		2, 103, 191		内閣府計上	直接実施	4, 696, 148	
令和5年度活動内容									
南部東道路（橋梁工事、道路改良、用地補償）の整備を行った。									
予算事業名		高規格ICアクセス道路整備事業費等							
主な財源	実施方法	R4年度 決算額		R5年度 決算見込額		R6年度			
						当初予算額			
内閣府計上	直接実施	3, 542, 938		2, 341, 791		内閣府計上	直接実施	4, 972, 440	
令和5年度活動内容									
幸地インター線（橋梁工事、道路改良、用地補償）、城間前田線（街路工事等）等の整備を行った。									

活動指標名		整備済延長（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要	
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B	順調		南部東道路、幸地インター線等の整備を行った。	
	整備実施	0. 4km	整備実施 (0. 4km)	整備実施 (0. 4km)	100. 0%				

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和5年度までの整備目標値を達成しているため、取組は順調と判断した。 ハシゴ道路ネットワークの構築を図ることで、広域交流拠点と各圏域拠点間のアクセス改善、利便性向上及び産業の振興を図る。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
○難航した場合に代替箇所での工事が可能となるよう、用地担当と事業担当で密に調整を行い、計画的な用地交渉を実施する。 ○収用手続き期間を考慮した供用開始までのスケジュールを作成し、早期の用地取得に向けた工程管理を行う。	○四半期毎に用地担当、事業担当合同の執行会議を開催し、早期供用開始に繋がる用地取得に努めた。 ○用地取得等の課題を整理した工程表を作成し、工程管理を行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	南部東道路では、用地担当・事業担当合同の執行会議、関係機関（市・国）との連絡調整会議等をそれぞれ開催し、事業に支障となっている課題や事業工程の共有を行っているが、用地取得が課題となっている。	① 執行体制の改善	引き続き、執行会議、用地調整会議、連絡調整会議を開催し、関係機関と事業工程や課題の共有を行うほか、地元(市)との連携強化により、事業進捗の課題となっている用地の早期取得ならびに工事進捗を図る。
⑦ その他(改善余地の検証等)	浦添西原線（翁長～嘉手苅）において、今後重点整備を実施する区間の工事工程に合わせた用地取得計画について、担当者間での情報共有が十分でない状況があった。	⑧ その他	事業マネジメント会議を開催し、重点整備区間における整備工程の確認と課題の共有を行い、効率的な用地取得と工事の進捗を図る。